

第2回(平成25年度)
越谷市住まい・まちづくり大学
募集要項



- 主催：越谷市住まい・まちづくり協議会
越谷市市民活動支援センター
- 後援：越谷市
- 協力：日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻

※越谷市住まい・まちづくり大学は、学校教育法に定められた正規の大学ではありません。

■学長からのメッセージ

越谷市住まい・まちづくり大学は、共助社会における住まい・まちづくりの担い手(人材資源)の発掘、育成を目指して、昨年度開校致しました。都市計画、建築、環境、コミュニティなど住まい・まちづくりに関わる多様な分野の専門家、研究者を講師に迎え、大学での講義と違って、平易にわかりやすく解説するという連続レクチャーです。さらに、講義だけでなく体験型ワークショップのプログラムも用意しております。自発的な研究・学びのなかで仲間と出会い、地域に必要とされる魅力ある人材を目指して、自ら輝いていただきたいと願っているところです。



さて、今年度はテーマとして「景観まちづくり」を取り上げました。平成16年に景観法が公布され、越谷市は平成21年4月に景観法に基づく景観行政団体となりました。その後、景観まちづくりを総合的に推進するために、市民懇談会、説明会、パブリックコメントなどで市民の協力を得て、平成25年3月25日に、越谷市景観計画の策定、越谷市景観条例の制定が実現、そして平成25年10月1日から本計画および条例が施行されます。私が部会長の任を預かった越谷市都市計画審議会景観計画策定専門部会で、景観計画の作成に関わった先生方も、今回の講師を務めることになっており、詳しい経緯や内容については、講義の中でわかりやすく紹介していただけたと思います。

景観は、地域の歴史・地勢・生態系などの風土、文化や伝統、技術や法律等の制度、人々の暮らし方や経済活動など、さまざまな要素が重なり合って生み出されます。言い換えれば、景観は「人間と環境の関係」を総合的に示しているものだ、ということができそうです。

したがって、景観まちづくりは広がりや深みのあるテーマであり、一見難しそうですが、実は見えるもの、感じられること、身近な所から地域を知り、地域を見直すきっかけとなる考え方があります。

この機会にぜひ、自分の住む地域を大切に思う心を、そしてその心を技術や力に変える手法を学び、そして皆様の街のまちづくりに存分に活かして下さることを期待しております。

越谷市住まい・まちづくり大学 学長 岸井 隆幸 (日本大学教授)

岸井 隆幸 (きしい たかゆき)

プロフィール

日本大学理工学部教授 (公益社団)日本都市計画学会 前会長

1953年兵庫県生まれ。東京大学大学院修士課程を修了後、建設省に入省。1992年から日本大学専任講師、助教授を経て、1998年から日本大学理工学部土木工学科教授。2010年度から2011年度まで公益社団法人日本都市計画学会会長。専門は都市計画。

1995年(社)交通工学研究会研究奨励賞、1997年日本大学理工学部学術賞ならびに 2009年(社)日本都市計画学会年間優秀論文賞を受賞。その他、国土交通省都市再構築戦略検討委員会委員、東京都景観審議会会長、川崎市都市計画審議会会長、国際交通安全学会理事、国際地下空間研究組織連合理事など多数の委員を務める。

越谷市とも縁浅からず、建設省時代には越谷市に出向、1985年4月から3年間都市施設部に部長として在籍。現在も越谷市都市計画審議会委員。

主な著書に、『都市計画の地方分権(1999)共著』、『明日の都市づくり:その実践的ビジョン(2002)共著』、『都市計画の事業:計画を実行する手法(2003)』、『「道路」の機能と役割(2007)』、『次世代の都市構造に向けてー鉄道と地域との共益運営ー(2008)』等。

第2回越谷市住まい・まちづくり大学
講座内容一覧

9/17(火)
19:00~20:30

[開講式・講義1]

景観法の成り立ち、越谷市景観計画ができるまで

講師: 日本大学理工学部土木工学科 准教授 大沢 昌玄

10/1(火)
19:00~20:30

[講義2]

越谷市の景観計画と景観条例

講師: 越谷市担当職員(都市整備部都市計画課)

10/15(火)
19:00~20:30

[講義3]

越谷らしい、身近な景観資源発掘法

講師: 日本大学理工学部社会交通工学科 准教授 岡田 智秀

10/29(火)
19:00~20:30

[講義4]

住民参加の景観まちづくり

講師: 日本大学理工学部建築学科 准教授 宇於崎 勝也

11/17(日)
10:00~12:00

[課外講座5] フィールドワーク&発表

11/16(土)・17(日)に開催される

「埼玉住まい・まちづくり交流展2013 in 越谷」に参加

※11/17(日)10:00~12:00に、参加者がそれぞれの視点で収集した
“住まいのまちなみ景観”をポスターセッションにて発表していただきます。

11/26(火)
19:00~20:30

[講義6]

協定やルールによる、住宅地の景観まちづくりの実践

講師: NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター 代表理事 若色 欣爾

12/10(火)
19:00~20:30

[講義7] ワークショップ

景観まちづくり推進策・市民からの提言

講師: 日本大学理工学部建築学科 教授 根上 彰生

※都合により講座の内容等に変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

(平成25年度:第2期生)
受講生募集要項

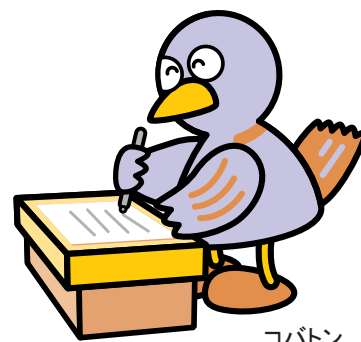
- 対 象 年齢・学歴・職業・地域を問わず、どなたでも受講できます。
- 募集人員 定員30名
- 開校期間 平成25年9月17日(火)～平成25年12月10日(火)
※平成26年2～3月に開催される越谷市景観シンポジウムにて、成果発表会と修了式を行う予定です。
- 場 所 越谷市市民活動支援センター
〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町16番1号 越谷ツインシティBシティ棟5階
TEL:048-969-2750
- 時 間 90分間(原則として火曜日の午後7時00分から8時30分まで)
- 受講料 無料
- 申込方法 受講申込書に必要事項をご記入いただき、E-mailまたはFAXにより下記へお申し込みください。越谷市住まい・まちづくり協議会ホームページの「受講申込フォーム」からも申し込み
できます。→ <http://www.koshi-machi.com>
- 募集期間 開講期間中随時

【お問い合わせ・送付先】 メールまたはFAXの受付となります。

〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町2-185-12
越谷市住まい・まちづくり協議会 事務局
E-mail koshigaya.sumamachi@gmail.com
TEL. 048-965-5358 FAX. 048-966-7066

※メール送信の件名は、「越谷市住まい・まちづくり大学受講申込」としてください。

※お問い合わせは原則としてメールでお願いいたします。



★オブザーバー(特別聴講生)参加のお申し込みについて

シリーズ全回を通しての参加だけでなく、興味ある回のみオブザーバー(特別聴講)参加も可能です。席や資料の準備の都合がありますので必ず1週間前までに、上記申込と同様の方法で、「〇月〇日の第〇回講座にオブザーバー参加希望」としてお申し込みください。

講座は「越谷市市民活動支援センター」にて行われます。

〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町16番1号
越谷ツインシティBシティ棟5階
TEL:048-969-2750
(越谷駅東口前)

